



Jop

2015年4月号 第31巻 第4号 通巻353号



Brainerd F. Swain (1911~1999)

1959年にBegg法を受講したSwainは、Begg-Chun Hoon combination bracket(Unitek No.004-950)を用い、differential forceの有効性を症例で証明した。1960年代以後これを境として、Begg bracketとEdgewise bracketを組み合わせたさまざまなブラケットやテクニックが考案されることになっていく。

表紙絵：島本和則、芝岡聡史（ソフィア歯列矯正歯科医院）

今月のファイル	5	「健康寿命」やや伸び、男性71.19歳、女性74.21歳	
Topics	6	マイナンバー「内容知らない」7割、理解進まず—内閣府調査 ほか	
MODERN ORTHODONTICS	11	●アレキサンダー研究会30周年記念大会 “Long-term Stability” —30年で学んだこと・次世代に伝えたいこと—1 “The Test of Time” —時の試練：長期安定性—前 R.G. “Wick” Alexander (ベイラー歯科大学臨床教授)	
MODERN ORTHODONTICS	51	●遠心移動への新しい取り組みと展望 —Invisalign SystemとCarriere Distalizerの可能性—6 Moving Beyond Class I Malocclusion—後 Clark Colville (テキサス大学矯正科臨床准教授)	
MODERN ORTHODONTICS	71	●The principles and practice of digital orthodontics—13 BioDigital矯正—症例と患者マネジメント— Rohit C.L. Sachdeva (Chief Clinical Officer, OraMetrix Inc.) 久保田隆朗 (ユアーズ矯正歯科)	
MODERN ORTHODONTICS	95	●インビザラインの臨床—そのシステムと治療の実際—6 開咬症例—バーティカルコントロール— 尾島賢治、檀 知里、西山 力 (スマイルイノベーション矯正歯科)	
特別報告	109	●医療現場に生かす臨床心理学—7 親子関係と子どものこころ—世代間伝達された家族神話— 布柴靖枝 (文教大学教授)	
Congress & Seminar	115	第42回日本臨床矯正歯科医会 名古屋大会レポート 「患者が求める矯正歯科治療の専門性とは」テーマに	
学会&セミナー速報	123	JCOバックナンバー 133	奥付 138
新刊案内	131	新製品紹介 135	
小児歯科臨床バックナンバー	132	編集部から 136	

● 学会/セミナー広告

第4回Digital Orthodontics研究会	4	日本舌側インプラント矯正研究会セミナー	46
セミナー「成人矯正治療の特異性と難易度判定法」	10	筋機能矯正装置Trainer・Myobrace講習会	49
第23回日本成人矯正歯科学会大会	36	マイクロインプラントアンカレッジHands-onセミナー	50
2015 GUGINO COURSE	38	GC ORTHOLY SEMINAR/Dr. 石川, Dr. 高橋	65
KOGA ORTHODONTIC PROGRAMベーシックセミナー	40	ハーモニーCAD/CAMシステムセミナー	67
KOGA ORTHODONTIC PROGRAMアドバンスセミナー	41	セルフライゲーション非抜歯配列1日コース	70
第4回リンガル矯正ベーシックタイポドントコース	42	2Dリンガルシステム・イントロダクションセミナー	85
第27回日本舌側矯正歯科学会学術大会・シンポジウム	43	第2回日本アライナー矯正歯科研究会	94
rm矯正歯科セミナー/Dr. 金子, Dr. 長谷川, Dr. 石川, Dr. 白数	44	JETsystemベーシックセミナー 綴込 (66v67)	
rm矯正歯科セミナー/Dr. 丹根, Dr. 柳澤, Dr. 伊藤, Dr. 佐藤	45		

